



中期経営計画 2018

持続的に成長する経営基盤を構築する

安心・快適な
生活環境づくり

 大有建設(株)
<http://www.taiyu.jp/>

INDEX

1.	中期経営計画2013の総括	1
2.	新たな経営理念・方針	2
3.	ビジョン 10年後の大有建設の姿	3
4.	経営計画の基本方針と基本戦略	4
5.	5年後の主な目標	5

1 『中期経営計画2013』の総括

業績 建設市場環境が好転し、選別受注と原価管理の徹底により、計画以上の利益を達成

成果

既存事業競争力強化

- 選別受注と原価管理の徹底による着実な利益の確保
- JVプラントや汚泥処理プラントなどによる事業拡大
- エンジニアリング力と技術開発の強化による技術競争力の向上

多角化・グローバル化

- 海外製品販売・海外工事への挑戦
- エネルギー事業による安定的収益の確保

組織力強化

- 人事制度や福利厚生の充実による社員のモチベーションアップ

課題 計画の実行組織・人材の確保, 各種年度計画への確実な反映とプライオリティの付与

2 新たな経営理念・方針

経営理念	信用と知恵と和をもって、安心・快適な生活環境づくりに貢献する
経営方針	<ul style="list-style-type: none">● 最善の行動と成果を求め、全ての人、社会から信頼される会社とする● 環境の変化に知恵と工夫で対応し、常に必要とされる会社とする● 人を大切にし、和をもって共に成長する会社とする● リスクを恐れず、新たな価値の創出に挑戦する会社とする
行動指針	<ul style="list-style-type: none">● 常に法令（独占禁止法、建設業法など）を遵守し行動する。独占禁止法については、『独占禁止法違反防止規程』第3条（禁止事項）を行わない● 安全と健康を第一に考え、働きやすい職場と業務の改善に努める● すべての人との意思疎通を図り、助け合い、信用を得るため、最善を尽くす● 自ら考え、向上心、勇気、知恵と忍耐力を持って行動する● 培った知識と技術を若い世代へ継承する

3 ビジョン ～ 10年後の大有建設の姿 ～

- 環境が変化しても、
すべての人々が幸せであり続ける会社に進化する

建設分野	環境の変化に対応し継続的に生活環境づくりに貢献する建設事業
環境分野	視野を広げ、多様なニーズに応えられる環境技術&提案力を会得し成長する
製品販売分野	地域の顧客満足度No1の製品販売を目指す
グローバル分野	ASEAN諸国においてグローバル事業が成長する
技術分野	事業収益と技術力の向上に貢献し、社会的ニーズに対応した技術開発を行う
多角化分野	新たな事業の創出を行い、軌道に乗せる

4 中期経営計画2018の基本方針と基本戦略

中期経営計画 2018 基本方針 持続的に成長する経営基盤を構築する

➤ 既存事業成長戦略 【事業戦略】

- 社会環境の変化に対応できる既存事業の強化
- 受注活動から営業活動への注力
- ニーズにあった技術開発
- 生産性の向上と労働時間を短縮しても収益が得られる営業・施工体制の構築

➤ 新たな事業創出戦略 【事業戦略】

- 事業の多様化による経営の安定化
- 生活環境づくりで喜ばれる商品・サービス事業の創出

➤ 働き方戦略 【機能戦略】

- 従業員と家族が笑顔で暮らせる健康で安全な職場環境
- 労働時間の短縮と生産性の向上
- 知識と技術の継承と共に成長する人材育成

➤ 企業イメージ向上戦略 【機能戦略】

- 社会から信頼され、必要とされ続ける
- 社会的企業価値・知名度の向上

5 5年後の主な目標

売上高 270億円

経常利益 17億円

働き方改革

4週8休勤務体制 完全実施

最大残業時間 720h 以下

有給休暇取得 年間5日以上(全員) ※2年後